

上水道の業務状況

地方公営企業法第40条の2の規定により、都留市水道事業の業務状況を公表します。

「事業の概要」

昭和六十三年度上水道上期(四月～九月)の総配水量は、二、四三九、三〇九㎥でありました。これは一日当りの平均配水量に直すと一三、三三〇㎥で、前年より四三、一四一㎥下回っています。この原因は、夏期の長雨によるものと思われます。

次に損益について執行状況を見ますと、収益は予算額一五九、七八一、〇〇〇円に対し、収入済額八〇、三三九、四七六円で、費用は消費的経費を節約したところ、予算額一五一、五四二、〇〇〇円に対し、支出済額は五、一六六、八二二円でした。

「施設の状況」

公称能力	一四、六二〇㎥
取水能力	一九、八〇〇㎥
配水能力	一九、八〇〇㎥
配水池容量	二、五七〇㎥
計画給水人口(A)	一七、〇〇〇人
現在給水人口(B)	一七、三五二人
行政区域内人口(C)	三二、四一三人
普及率 B/C	五三・五%

収益的収入及び支出

予算執行状況

(単位 千円)

科目	予定額	執行額	残高	執行率
水道事業収益	159,781	80,339	79,442	50.28%
1. 営業収益	146,420	75,081	71,339	51.28%
2. 営業外収益	13,361	5,258	8,103	39.35%
3. 特別利益	0	0	0	0%

支出

科目	予定額	執行額	残高	執行率
水道事業費	151,542	51,669	99,873	34.10%
1. 営業費用	124,110	38,059	86,051	30.67%
2. 営業外費用	27,132	13,610	13,522	50.16%
3. 予備費	300	0	300	0%

資本的収入及び支出

収入科目

(単位 千円)

科目	予定額	執行額	残高	執行率
1. 資本的収入	0	0	0	0%

支出

科目	予定額	執行額	残高	執行率
資本的支出	48,680	5,432	43,248	11.16%
1. 建設改良費	43,350	2,802	40,548	6.46%
2. 企業債償還金	5,330	2,630	2,700	49.34%

交通安全の輪をひろげましょう

秋の全国交通安全運動期間中には、交通安全の輪をひろげるための各種行事が開催されました。

特に九月二十一日には、都留警察署、市町村、都留交通安全協会などの団体を中心となって、谷村第一小学校前で交通安全出陣式も開催され、都倉市長に望月県知事からのお願いの文書「交通安全対策の推進について」が手渡されました。

交通事故はあなたの家庭を破壊します。

まず、あなたの家庭から、交通安全の話し合いを始めましょう。

そして、交通安全の輪を地域へと広げていきましょう。



市長と学長によるくわ入れ



都留文科大 新講義棟建設

工事着工

都留文科大では、社会学科の増設及び教育内容の向上に対応するため、昭和63・64年度の継続事業として新講義棟を建設することになり、去る10月5日に起工式が行なわれました。

新講義棟は鉄筋コンクリート造一部鉄骨造6階建、延床面積二、五二六平方メートルで、大講義室、講義室、パソコン室、視聴覚機器演習室、研究室等これからのOA時代に十分対応できる設備を備えたモダンな建物となります。これにより都留文科大は、今後予想される大学の戦国時代に対応できる施設内容となります。